

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 20 日作成)

小委員会名	建築物の解体工事研究小委員会		主 査 名：湯浅昇 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (環境配慮運営委員会)		委員長名：早川光敬 主 査 名：野口貴文
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事の質的向上, 安全確保および環境保全に係わる最新技術情報収集 ・ 中・大規模建築物等の解体工事指針案 (仮称) の作成・出版 ・ 指針の周知, 講習会の実施 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	湯浅昇 (日本大学), 小山明男 (明治大学), 青木孝義 (名古屋市立大学), 浅見琢也 (JATI 協会), 北垣亮馬 (東京大学), 島田啓三 (建設廃棄物協同組合), 竹本正治 (ベステラ), 道正泰弘 (名城大学), 中田善久 (日本大学), 藤本郷史 (宇都宮大学), 出野政雄 (全解工連), 柳田克巳 (鹿島建設), 国枝陽一郎 (首都大学東京)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2018 年度予算	222,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 本文・解説の執筆作業を行っている 2. 本文・解説の内容検討に時間を要し, 当初予定より出版が遅れた 3. 出版までの検討期間を延ばす (2 年) こととした
委員会活動の問題点 ・課題	1. 適用範囲 (建物) が広がるため, 内容の整理に時間が掛かった

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。